

2025 年度 研究センター事業報告書

|         |                |
|---------|----------------|
| 研究センター名 | 中東・イスラーム研究センター |
|---------|----------------|

I. 研究成果の概要（公開項目） ※1ページ以内にまとめること

本欄には、研究センターの実施した全ての研究の成果について、その具体的内容、意義、重要性等を、項目立てなどをおこないできるだけわかりやすく記述してください。

■当センターの設置とその目的

2019 年 10 月 1 日に設置された「中東・イスラーム研究センター (Center for Middle Eastern and Islamic Studies、CMEIS [シーメイス])」は、立命館大学の総合私立大学としての強みを最大限に活かし、多様な学問的背景を持ったスタッフの力を結集することで、①学際性を特長とする総合的な中東・イスラーム研究を推進していくこと、そして、②最先端の研究の追求を通して、中東・イスラームに関する総合的な知を備えた次世代の研究者・専門家の育成に取り組むことを目的とし、これまで活動が続けてきた。現状、(1)政治・国際関係、(2)文化・ジェンダー、(3)歴史・広域ネットワーク、(4)社会・経済システムの 4 つのユニット (研究領域)を組織し、個別の研究の推進に取り組んでいる。

■2025 年度の活動

①について、過年度より引き続き 4 つのユニットを基本単位として国内外での研究活動に注力した。主たる研究成果は以下のとおりである。

出版

- ・Kota SUECHIKA, “Fixed Attitudes, Contextual Shifts: Deconstructing Public Support for Lebanese Hezbollah through Survey Experiments,” *Third World Quarterly*, 2026 (online first).
- ・末近浩太編『中東政治史』法律文化社, 2026 年.
- ・鈴木慶孝「トルコ共和国におけるシリア難民の社会統合の実践と課題: 「トルコ人」概念の矛盾と排他性を焦点にして」『難民研究ジャーナル』(15)など多数。
- ・CMEIS Report No. 14, 15, 16 を刊行

研究会などの開催

- ・CMEIS Book Launch を計 4 回主催 (オンライン開催)
- ・現代中東研究コロキウム研究会を計 2 回主催 (ハイブリッド開催)
- ・イエメン情勢を受け、特別集会を計 2 回主催 (ハイブリッド開催) (「イエメン 10 年の混乱は何を生み出したのか」、「イエメン内戦の傍観者? ハドラマウトほか東部諸地域の歴史的・今日的ダイナミクス」)

②について、主たる成果は以下のとおりである。

- ・米田優作(大学院生): 和文ジャーナル論文掲載 1 本、外部競争的資金獲得 1 件
- ・ウェルズ桜(大学院生): 国内学会報告 1 回
- ・モハメド・エタウィ(大学院生): 学内紀要論文掲載 1 本、国際学会報告 2 回、雑文 1 本(すべて英語)
- ・上野祥(学振 PD): 国内学会報告 1 回、雑文 1 本
- ・足立真理(学振 RPD): 国際学会報告 1 回

## II. 拠点構成員の一覧（公開項目）※ページ数の制限は無し

本欄には、2026 年 3 月 31 日時点で各拠点にて所属が確認されている本学教員や若手研究者・非常勤講師・客員研究員等の構成員を全て記載してください。区分が重複する場合は二重に記入せず、役割が上にあるものから優先し全て記載してください。また、若手研究者の条件に当てはまる場合は、必ず若手研究者欄に記載をしてください。

※若手研究者とは、立命館大学に在籍する以下の職位の者と定義します。

①専門研究員・研究員、②補助研究員・RA、③大学院生、④日本学術振興会特別研究員(PD・RPD)

| 役割                                        |                       | 氏名            | 所属               | 職位            |
|-------------------------------------------|-----------------------|---------------|------------------|---------------|
| センター長                                     |                       | 末近浩太          | 国際関係学部           | 教授            |
| 運営委員                                      |                       | 阿良田麻里子        | 食マネジメント学部        | 教授            |
|                                           |                       | 吉川卓郎          | APU アジア太平洋学部     | 教授            |
|                                           |                       | 小杉泰           | 立命館アジア・日本研究機構    | 教授            |
|                                           |                       | 嶋田晴行          | 国際関係学部           | 教授            |
|                                           |                       | 鳥山純子          | 国際関係学部           | 教授            |
|                                           |                       | 馬場多聞          | 文学部              | 教授            |
|                                           |                       | 山下範久          | グローバル教養学部        | 教授            |
|                                           |                       | 小澤一郎          | 文学部              | 教授            |
|                                           |                       | 竹田敏之          | 立命館アジア・日本研究機構    | 教授            |
|                                           |                       | ダヌシュマン イドリス   | 国際関係学部           | 准教授           |
| 学内教員<br>(専任教員、研究系教員等)                     |                       | 鈴木慶孝          | 衣笠総合研究機構         | 研究教員(准教授)     |
|                                           |                       | ハシヤン アンマール    | 立命館アジア・日本研究機構    | 特別招聘研究教員(准教授) |
|                                           |                       | ラシット フセイン     | グローバル教養学部        | 任期制教員B(准教授)   |
|                                           |                       |               |                  |               |
|                                           |                       |               |                  |               |
|                                           |                       |               |                  |               |
|                                           |                       |               |                  |               |
|                                           |                       |               |                  |               |
| 学内の若手研究者                                  | 専門研究員<br>研究員<br>初任研究員 | 足立真理          | 衣笠総合研究機構         | 専門研究員         |
|                                           |                       | 上野祥           | 衣笠総合研究機構         | 専門研究員         |
|                                           |                       |               |                  |               |
|                                           | 補助研究員・リサーチ<br>アシスタント  |               |                  |               |
|                                           |                       |               |                  |               |
|                                           | 大学院生                  | 米田優作          | 国際関係研究科          | 博士課程後期課程      |
|                                           |                       | ウェルズ桜         | 国際関係研究科          | 博士課程後期課程      |
|                                           |                       | モハメド エタウィ     | 国際関係研究科          | 博士課程後期課程      |
|                                           |                       | アバーディー ヘバ     | テクノロジー・マネジメント研究科 | 博士課程後期課程      |
|                                           |                       | 佐藤たき          | 食マネジメント研究科       | 博士課程後期課程      |
|                                           | 学振特別研究員<br>(PD・RPD)   |               |                  |               |
|                                           |                       |               |                  |               |
| その他の学内者<br>(非常勤講師・研究生・研修<br>生等・博士前期課程院生等) |                       | 柴田広志          | 文学部              | 非常勤講師         |
|                                           |                       |               |                  |               |
|                                           |                       |               |                  |               |
| 客員協力研究員                                   |                       | アラヴィー サイエド アリ | 衣笠総合研究機構         | 客員研究員         |

|                                   |      |                        |     |
|-----------------------------------|------|------------------------|-----|
| その他の学外者<br>(他大学教員・若手研究者等)         | 黒田彩加 | 京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科 | 准教授 |
|                                   | 桐原翠  | 京都府立大学農学食料学部           | 講師  |
|                                   | 望月葵  | 公立小松大学国際文化交流学部         | 講師  |
| センター構成員 計 26 名 (うち学内の若手研究者 計 7 名) |      |                        |     |

### Ⅲ. 研究業績 (公開項目) ※ページ数の制限は無し ※to be published,の状態の業績は記載しない で下さい。

本欄には、「Ⅱ. 拠点構成員の一覧」に記載した研究者の研究業績のうち、拠点に関わる研究業績を全て記載してください(2026 年 3 月 31 日時点)。

| 1. 著書 |      |                                                                          |         |             |                                                        |            |             |
|-------|------|--------------------------------------------------------------------------|---------|-------------|--------------------------------------------------------|------------|-------------|
| No.   | 氏名   | 著書・論文等の名称                                                                | 単著・共著の別 | 発行年月        | 発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称                                   | その他編者・著者名  | 担当頁数        |
| 1     | 末近浩太 | 『比較政治学の考え方 (新版) (ストゥディア)』                                                | 共著      | 2025 年 9 月  | 有斐閣                                                    | 久保慶一、高橋百合子 | p.290       |
| 2     | 末近浩太 | 『中東政治史 (地域研究のファーストステップ)』                                                 | 編著      | 2026 年 2 月  | 法律文化社                                                  | 末近浩太編      | p.248       |
| 3     | 末近浩太 | 「歴史からみる中東政治 (序章)」                                                        | 分担執筆    | 2026 年 2 月  | 法律文化社『中東政治史 (地域研究のファーストステップ)』                          | 末近浩太編      | pp. 1-7     |
| 4     | 末近浩太 | 「冷戦構造下の中東と国際政治 (第 7 章)」                                                  | 分担執筆    | 2026 年 2 月  | 法律文化社『中東政治史 (地域研究のファーストステップ)』                          | 末近浩太編      | pp. 120-135 |
| 5     | 末近浩太 | 「中東政治の歴史と現在 (終章)」                                                        | 分担執筆    | 2026 年 2 月  | 法律文化社『中東政治史 (地域研究のファーストステップ)』                          | 末近浩太編      | pp. 210-217 |
| 6     | 吉川卓郎 | 「「中東」地域とは何か (第 1 章)」                                                     | 分担執筆    | 2026 年 2 月  | 法律文化社『中東政治史 (地域研究のファーストステップ)』                          | 末近浩太編      | pp.10-26    |
| 7     | 鳥山純子 | 「中東愛から見つけた『自分の声』」                                                        | 分担執筆    | 2025 年 10 月 | 『わたしの学術書 2 博士論文書籍化をめぐる』、春風社                            | 春風社編集部編    | pp.121-127  |
| 8     | 鳥山純子 | 「COLUMN2「中東・北アフリカにおける児童婚が考えさせるもの」 22 頁、COLUMN11『ソフィアの願い』女性の性がまとめるモロッコ社会」 | 分担執筆    | 2026 年 2 月  | 合同会社 Type Slowly『イスラーム映画祭エンサイクロペディア イスラーム文化圏の映画から見る世界』 | 藤本高之編      | P22, 108    |
| 9     | 馬場多聞 | 『イエメンを知るための 63 章』                                                        | 共編著     | 2025 年 6 月  | 明石書店                                                   | 佐藤寛        | p.384       |
| 10    | 馬場多聞 | イエメンの「近世」：つながる世界のただなかで                                                   | 分担執筆    | 2025 年 6 月  | 明石書店『イエメンを知るための 63 章』                                  |            | pp.121-124  |
| 11    | 馬場多聞 | アフダームあるいはムハンマシーン：イエメンの被差別層                                               | 分担執筆    | 2025 年 6 月  | 明石書店『イエメンを知るための 63 章』                                  |            | pp.145-148  |
| 12    | 馬場多聞 | 祈りのかたち：イエメンの宗教・宗派                                                        | 分担執筆    | 2025 年 6 月  | 明石書店『イエメンを知るための 63 章』                                  |            | pp.149-153  |
| 13    | 馬場多聞 | ユダヤ教徒：終わりつつある物語                                                          | 分担執筆    | 2025 年 6 月  | 明石書店『イエメンを知るための 63 章』                                  |            | pp.154-158  |
| 14    | 馬場多聞 | コーヒー：モカをめぐる                                                              | 分担執筆    | 2025 年 6 月  | 明石書店『イエメンを知るための 63 章』                                  |            | pp.190-194  |
| 15    | 馬場多聞 | 食べる：皿の上のサナア                                                              | 分担執筆    | 2025 年 6 月  | 明石書店『イエメンを知るための 63 章』                                  |            | pp.201-204  |
| 16    | 馬場多聞 | 飲む：コップの中のイエメン                                                            | 分担執筆    | 2025 年 6 月  | 明石書店『イエメンを知るための 63 章』                                  |            | pp.205-208  |
| 17    | 馬場多聞 | 移動のかたち：イエメンの交通手段                                                         | 分担執筆    | 2025 年 6 月  | 明石書店『イエメンを知るための 63 章』                                  |            | pp.219-222  |
| 18    | 馬場多聞 | 古の都と雲の上のまち：マーリブとサナアの西方に行く                                                | 分担執筆    | 2025 年 6 月  | 明石書店『イエメンを知るための 63 章』                                  |            | pp.71-74    |

|    |               |                                                                                                                                     |      |             |                                                       |                      |            |
|----|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------------|-------------------------------------------------------|----------------------|------------|
| 19 | 馬場多聞          | 緑のイエメン：南部山岳地域に行く                                                                                                                    | 分担執筆 | 2025 年 6 月  | 明石書店『イエメンを知るための 63 章』                                 |                      | pp.79-82   |
| 20 | 馬場多聞          | ティハーマ：紅海沿岸部に行く                                                                                                                      | 分担執筆 | 2025 年 6 月  | 明石書店『イエメンを知るための 63 章』                                 |                      | pp.83-86   |
| 21 | 馬場多聞          | ソコトラ島：インド洋の彼方にて                                                                                                                     | 分担執筆 | 2025 年 6 月  | 明石書店『イエメンを知るための 63 章』                                 |                      | pp.96-99   |
| 22 | 山下範久          | 第五章「世界史の分水嶺：ポストモンゴルのヘゲモニーシフト」                                                                                                       | 分担執筆 | 2025 年 10 月 | NHK 出版『もっと深く知るアジアから見る世界史』                             | 岡本隆司編                | pp.133-156 |
| 23 | 竹田敏之          | 『アジアと日本 ことばの旅』                                                                                                                      | 共編著  | 2025 年 5 月  | 立命館大学アジア・日本研究所                                        | 向静静                  | p.84       |
| 24 | 竹田敏之          | 「シンキーティー知識人を求めて：知の薫りに魅せられて（湾岸諸国、アラビア語）」                                                                                             | 分担執筆 | 2025 年 5 月  | 立命館大学アジア・日本研究所『アジアと日本 ことばの旅』                          |                      | pp.63-72   |
| 25 | Ammar Khashan | “Islamic Social Finance and the Architecture of Mutual Responsibility: Zakat and Waqf in the Digital Governance of Islamic Welfare” | 編著   | 2026 年 3 月  | Asia-Japan Research Institute, Ritsumeikan University |                      | p.273      |
| 26 | 足立真理          | 「コロナ禍でうまれたキャッチフレーズ（インドネシア語）」                                                                                                        | 分担執筆 | 2025 年 5 月  | 竹田敏之、向静静共編著『アジアと日本 ことばの旅』、立命館大学アジア・日本研究所              |                      | pp. 73-77  |
| 27 | 黒田彩加          | 「宗教復興とイスラーム主義」                                                                                                                      | 分担執筆 | 2026 年 2 月  | 法律文化社『中東政治史（地域研究のファーストステップ）』                          | 末近浩太編                | pp.134-151 |
| 28 | Aoi Mochizuki | “Mobility, Acquiring New Homes, and Transformation of Life: Asian Experiences”                                                      | 共編著  | 2025 年 5 月  | Asia-Japan Research Institute Ritsumeikan University  | Muhammad Riza Nurdin | p.62       |

| 2. 論文 |               |                                                                                                                       |         |                   |                                                      |               |                                                                                                           |      |
|-------|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|-------------------|------------------------------------------------------|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| No.   | 氏名            | 著書・論文等の名称                                                                                                             | 単著・共著の別 | 発行年月              | 発行所、発表雑誌、巻・号数                                        | その他<br>編者・著者名 | 担当頁数                                                                                                      | 査読有無 |
| 1     | Kota Suechika | “Hezbollah’s Communication Strategies in Consociational Democracy: A Quantitative Text Analysis of Al-Manar”          | 単著      | 2025 年 9 月        | Nationalism and Ethnic Politics 31(3) July-September |               | pp.334-356                                                                                                | 有    |
| 2     | Kota Suechika | “Reproducing the Sectarian Oligarchy in Lebanon: Evidence from a Survey Experiment on Electoral Fraud”                | 単著      | 2025 年 8 月（オンライン） | Ethnopolitics                                        |               | <a href="https://doi.org/10.1080/17449057.2025.2532325">https://doi.org/10.1080/17449057.2025.2532325</a> | 有    |
| 3     | Kota Suechika | “Fixed Attitudes, Contextual Shifts: Deconstructing Public Support for Lebanese Hezbollah through Survey Experiments” | 単著      | 2026 年 3 月（オンライン） | Third World Quarterly                                |               | <a href="https://doi.org/10.1080/01436597.2026.2629584">https://doi.org/10.1080/01436597.2026.2629584</a> | 有    |
| 4     | 末近浩太          | 「「脱ヒズブツラー化」が進んだレバノン：新大統領の選出と新内閣の発足」                                                                                   | 単著      | 2025 年 5 月        | 『中東研究』553,Vol. 1                                     |               | pp.88-100                                                                                                 | 有    |
| 5     | 末近浩太          | 「レバノン・シリアで絡み合う「政治的真空」」                                                                                                | 単著      | 2025 年 4 月        | 『季刊アラブ』191                                           |               | pp. 14-15                                                                                                 | 無    |
| 6     | 阿良田麻里子        | 「地域食文化の継承と PBL の深化に資する On/Off-line ハイブリッド型フィールド実習教育プログラムの実践と評価」                                                       | 単著      | 2026 年 3 月        | 立命館高等教育研究 (26)                                       |               | pp.17-37                                                                                                  | 無    |
| 7     | 竹田敏之・小杉泰      | 「アラビア語学と啓典解釈学におけるテキスト理解と文法的解釈の展開：法学派・文法学派の形成からザマフシャリー (538/1144 没) まで」                                                | 共著      | 2026 年 3 月        | 『イスラーム世界研究』19                                        |               | pp.137-166                                                                                                | 有    |

|    |                  |                                                                                                                           |    |             |                                                                                                                                                                                |                                                                                                                                     |   |
|----|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|
| 8  | Haruyuki Shimada | “Aid paradox for unrecognized governments: The Taliban and aid,”                                                          | 単著 | 2025 年 5 月  | Development Policy Review, Overseas Development Institute, Vol.43, No.3                                                                                                        | <a href="https://onlinelibrary.wiley.com/doi/full/10.1111/dpr.70008">https://onlinelibrary.wiley.com/doi/full/10.1111/dpr.70008</a> | 有 |
| 9  | 山下範久             | 「ヨーロッパ中心主義批判を再考する：認識論的批判から存在論的批判へ」                                                                                        | 単著 | 2025 年 12 月 | 『比較文明』第 41 号                                                                                                                                                                   | pp.123-142                                                                                                                          | 有 |
| 10 | 山下範久             | 「クリシヤン・クマー著、立石博高、竹下和亮訳『帝国 その世界史的考察』」                                                                                      | 単著 | 2025 年 12 月 | 『西洋史学』第 280 号                                                                                                                                                                  | pp.121-123                                                                                                                          | 有 |
| 11 | Ichiro Ozawa     | “Intersecting Land and Maritime Trade Networks in Southwest Asia: The Afghan Arms Trade in the Gulf of Oman Region”       | 単著 | 2025 年 10 月 | Minoru Mio and Hideaki Suzuki eds., "Gyres", Indian Ocean and Beyond: Discovering the Indian Ocean World (Senri Ethnological Studies 114), Suita: National Museum of Ethnology | pp. 97-111                                                                                                                          | 有 |
| 12 | 小澤一郎             | 「19 世紀後半のイランにおける兵員徴用制度改革の構想と実態：イラン国立図書館所蔵の写本の検討を起点に」                                                                      | 単著 | 2025 年 9 月  | 『東洋史研究』84(2)                                                                                                                                                                   | pp. 298-263                                                                                                                         | 有 |
| 13 | ダヌシュマン イドリス      | 「宗教のグローバル化と宗教的マイノリティー理解の問題：日本におけるイスラームのイメージの事例から」                                                                         | 単著 | 2026 年 2 月  | 『立命館国際研究』38(3)                                                                                                                                                                 | pp.1-16                                                                                                                             | 無 |
| 14 | 鈴木慶孝             | 「トルコ共和国におけるシリア難民の社会統合の実践と課題：「トルコ人」概念の矛盾と排他性を焦点にして」                                                                        | 単著 | 2026 年 3 月  | 『難民研究ジャーナル』(15)                                                                                                                                                                | pp.22-34                                                                                                                            | 有 |
| 15 | Hiroshi Shibata  | “The Background of the Attalid’s Secession from the Seleucids’ Suzerainty”                                                | 単著 | 2026 年 3 月  | Japan Studies in Classical Antiquity, Volume 6                                                                                                                                 | pp.131-142                                                                                                                          | 有 |
| 16 | 米田優作             | 「イスラーム過激派との差異化を図るサラフィー主義組織：現代エジプトにおけるダアワ・サラフィーヤのジハード観を手掛かりに」                                                              | 単著 | 2025 年 9 月  | 『オリエント』68(1)                                                                                                                                                                   | pp. 41-60                                                                                                                           | 有 |
| 17 | Mohamed Ettawy   | “Al-Azhar’s Role in Palestinian Reconciliation: Symbolic Legitimacy and Religious Mediation in the Hamas–Fatah Conflict.” | 単著 | 2026 年 3 月  | Ritsumeikan International Affairs, Vol. 21                                                                                                                                     | pp. 103–128                                                                                                                         | 有 |
| 18 | Heba Abbadi      | Building Resilience for Global Health Crises Management at A Local Level : A Community-Driven Resilience Framework (CDRF) | 単著 | 2025 年 10 月 | 立命館大学学位論文（博士）                                                                                                                                                                  | p.149                                                                                                                               | 有 |
| 19 | Seyed Ali Alavi  | “Weaponising sectarian emotions: Iran’s mobilisation strategy during the Syrian conflict (2012–2024)”                     | 単著 | 2025 年 9 月  | Contemporary Levant (10) 2                                                                                                                                                     | pp.133-150                                                                                                                          | 有 |
| 20 | 望月葵              | 「ストリートアートが映し出すヨルダンの存立基盤：都市の公共空間をめぐる協働と共謀」                                                                                 | 単著 | 2026 年 3 月  | 『国際文化』8                                                                                                                                                                        | pp. 23-43                                                                                                                           | 有 |

| 3. 研究発表等 |               |                                                                                                                          |            |                              |           |
|----------|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------------------------|-----------|
| No.      | 氏名            | 発表題名                                                                                                                     | 発表年月       | 発表会議名、開催場所                   | その他発表者名   |
| 1        | Kota Suechika | “Measuring Public Support for Armed Non-state Actors at War: A Comparative Study of the Cases of the Axis of Resistance” | 2025 年 5 月 | 日本中東学会第 41 回年次大会、北海道大学（国際学会） | Dai Yamao |

|    |                  |                                                                                                                                                                                                             |                  |                                                                                                                                                                         |           |
|----|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|
| 2  | Kota Suechika    | “Measuring Public Supports for the Armed Non-state Actor(s) in Lebanon at War: Evidence from an Experimental Survey”                                                                                        | 2025 年 5 月       | The 27th Mediterranean Studies Association Annual International Congress, University of Gibraltar (国際学会)                                                                |           |
| 3  | Kota Suechika    | “Measuring Public Support for Armed Non-state Actors at War: A Comparative Study of the Cases of the Axis of Resistance”                                                                                    | 2025 年 7 月       | The IPSA 28th World Congress of Political Science, Seoul, Korea (国際学会)                                                                                                  | Dai Yamao |
| 4  | Kota Suechika    | “Reconsidering Citizens’ Support for the Axis of Resistance: Evidence from Experimental Surveys in Palestine, Lebanon, Iraq, and Yemen”                                                                     | 2025 年 9 月       | The 13th Nordic Conference on Middle Eastern and Islamic Studies (NSMES)                                                                                                |           |
| 5  | Kota Suechika    | “Measuring Public Support for the Axis of Resistance: Evidence from Experimental Surveys in Palestine, Lebanon, Iraq and Yemen”                                                                             | 2025 年 10 月      | 日本国際政治学会年次大会, 神戸国際会館 (国際学会)                                                                                                                                             | Dai Yamao |
| 6  | Kota Suechika    | “Do sectarian difference affect support for Armed Non-State Actors? Evidence from survey experiments in Lebanon, Iraq, and Yemen”                                                                           | 2025 年 11 月      | ISIC 2025 The Eighth International Conference on Islamic Civilization, National Chengchi University, Taipei, Taiwan (国際学会)                                              | Dai Yamao |
| 7  | Kota Suechika    | “Public Support for Armed Non-state Actors in the Shadow of War: Evidence from Experimental Surveys in Palestine, Lebanon, Iraq and Yemen”                                                                  | 2025 年 11 月      | The 2025 ROC-IR Conference, Taichun, Taiwan (国際学会)                                                                                                                      | Dai Yamao |
| 8  | Kota Suechika    | “Sectarian Identity and Public Support for Armed Non-State Actors: Evidence from Survey Experiments in Lebanon, Iraq, and Yemen”                                                                            | 2025 年 11 月      | 2025 SNUAC Conference on Asian Studies “Mega-Asia: A New Perspective on Asia,” Seoul National University, Seoul, Korea (国際学会)                                           |           |
| 9  | 末近浩太             | 「武器の社会的承認について：レバノン・ヒズブッラー・「格差」」                                                                                                                                                                             | 2025 年 9 月       | 現代中東における選挙と市民意識：夏期研究会, 北海学園大学                                                                                                                                           |           |
| 10 | 末近浩太             | 「「武装穏健派」とは何か：武力行使をめぐるイスラーム法解釈」                                                                                                                                                                              | 2025 年 10 月      | 科学研究費補助金・基盤研究 (A) 「現代イスラームにおける法源学の復権と政治・経済の新動向：過激派と対峙する主流派」研究会, オンライン開催                                                                                                 |           |
| 11 | 阿良田 麻里子          | "Serving Foods to Muslim Tourists in Japan: Practical Challenges and Understanding of Halal in the Japanese Context"                                                                                        | 2025 年 12 月      | Thailand Halal Assembly, International Conference, Halal Science Center, Chulalongkorn University                                                                       |           |
| 12 | 吉川卓郎             | "Rethinking the 1990-1991 Gulf Crisis in Jordan: Contesting Security Interests and Identities, and the Consensus"                                                                                           | 2025 年 7 月 2 日   | BRISMES Conference 2025 (Newcastle University)                                                                                                                          | 渡邊駿       |
| 13 | 吉川卓郎             | "Water Security in the Middle East: A Historical Examination of the Formation of the Conflict Structure Surrounding the Jordan River Water Sources in the 1960s and Its Impact on Jordanian Water Policies" | 2025 年 11 月 14 日 | 中華民國國際關係學會 2025 年會暨 Panel F-1 : Conflict and Transformation in the Middle East: New Trends in Statecraft, Resistance, and Regional Order                                |           |
| 14 | 吉川卓郎             | “Security Policy Turning Crisis to Advantage: Jordan’s Globally Deployed ‘Buffer State’ Diplomacy and Business”                                                                                             | 2025 年 12 月 12 日 | Symposium "Beyond Europe. The Indo-Pacific Region: New Perspectives and Challenges, Session 2", Adam Mickiewicz University, Faculty of Political Science and Journalism |           |
| 15 | Yasushi Kosugi   | "Achievements and Future Vision of the Ummatic Revival: With Special Emphasis on Tasks and Prospects for Academic Research in Islam-Shariah-Halal Fields"                                                   | 2025 年 11 月 4 日  | INTERNATIONAL CONFERENCE ON ISLAMIC AND HALAL ECONOMIC STUDIES (ICIHES 2025), Jogjakarta, Indonesia                                                                     |           |
| 16 | 嶋田晴行             | 「未承認国家への援助パラドックス・タリバーン「政権」と援助」                                                                                                                                                                              | 2025 年 6 月 21 日  | 国際開発学会第 26 回春季大会、北海道大学                                                                                                                                                  |           |
| 17 | Haruyuki Shimada | “Japan’s ODA and JICA – transition from 1990’s to present”                                                                                                                                                  | 2025 年 5 月 30 日  | Jeju Forum 2025 Seeking New Modes of Development Cooperation in the Era of De-globalization at International at Conference Center in Jeju, Korea                        |           |

|    |                |                                                                                                                                                                 |                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |  |
|----|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 18 | 鳥山純子           | 「『帝国』視点から考える第三世界フェミニズム—『イスラーム・ジェンダー学科研』を事例に」                                                                                                                    | 2025 年 10 月 4 日  | 国際ジェンダー学会シンポジウムⅠ「日本で考えるフェミニズムとコロニアリティ」、国際ジェンダー学会、フェリス女学院                                                                                                                                                                                                                                                                    |  |
| 19 | 鳥山純子           | 「私に唯一見えるもの—中東北アフリカで人を見る」                                                                                                                                        | 2025 年 6 月 13 日  | 京都人類学研究会 6 月例会、京都大学稲盛財団記念館                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |  |
| 20 | 馬場多聞           | 「『イエメンを知るための 63 章』のクロノロジー」                                                                                                                                      | 2025 年 7 月 31 日  | CMEIS Book Launch 29、オンライン開催                                                                                                                                                                                                                                                                                                |  |
| 21 | 山下範久           | 「リベラリズムを基礎づけなおす」                                                                                                                                                | 2025 年 11 月 22 日 | 共生社会システム学会 2025 年大会特別講演、大和大学（招待講演）                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  |
| 22 | ダヌシュマン・イドリス    | 「ムスリムの社会統合過程におけるモスク説教の役割 —日米比較の視点から」                                                                                                                            | 2025 年 10 月      | 日本オリエント学会第 67 回大会、龍谷大学                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |  |
| 23 | 鈴木慶孝           | 「現代トルコにおける多様性の共存に向けた課題：公的イスラームと宗教的多様性の相克を焦点にして」                                                                                                                 | 2025 年 12 月      | 立命館大学アジア・日本研究所：第 84 回 AJI 研究最前線セミナー（オンライン開催）                                                                                                                                                                                                                                                                                |  |
| 24 | 鈴木慶孝           | 「トルコの国民/社会統合を考える：ナショナリズム、イスラーム、移民・難民問題を中心に」                                                                                                                     | 2026 年 1 月       | 政策研究フォーラム（オンライン開催）                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  |
| 25 | Ammar Khashan  | "A Preliminary Critical Overview of Research in Islamic Economics on Halal and New Trends: The Turning towards a Consumption Culture and Reversion to Maqasid." | 2025 年 5 月       | International Conference on Halal Ecosystem and Industrialisation (ICoHEI 2025) "Addressing 21st Century Challenges in Asia," National Chung Hsing University (NCHU), Taichung City, Taiwan（招待あり）                                                                                                                           |  |
| 26 | Ammar Khashan  | "Philological and Semantic Inquiries into the Sacred Texts and their Legal Interpretations: Halal/Haram Categorization of Animal Products and Seafood."         | 2025 年 11 月      | ICIHES 2025: 3rd International Conference on Islamic and Halal Economic Studies, Yogyakarta Marriott Hotel, Yogyakarta, Indonesia                                                                                                                                                                                           |  |
| 27 | ハシヤン・アンマール     | 「アラビア語・論理学・イスラーム法原理におけるイッラ（原因）概念と現代ハラール経済への応用—ハナフィー学派による海産物禁忌の考察」                                                                                               | 2025 年 11 月      | 研究会シリーズ「イスラームの現代社会：言語文化、政治哲学、メディアを軸に」第 1 回「イスラーム世界の『現段階』とその思想的・社会的課題」、立命館大学（オンライン開催）                                                                                                                                                                                                                                        |  |
| 28 | Ammar Khashan  | "Islamic Welfare in an AI-Mediated World: Rebuilding Social Solidarity After Neoliberalism."                                                                    | 2026 年 2 月       | The Seventh International Colloquium on Asian Paths of Civilization and Development, "Islamic Economics Beyond Neoliberalism: The Convergence of Takaful, Islamic Social Finance, Halal Tourism, and Governance Trends in Asian Muslim Societies," Ritsumeikan University, Osaka Ibaraki Campus (OIC) and Online (via Zoom) |  |
| 29 | 上野祥            | "Legislature as a means of avoiding international pressure for reform: Case study of the Personal Status Law under al-Sisi's Egypt"                             | 2025 年 6 月       | 2025 年度日本比較政治学会年次大会、東洋大学、ハイブリッド開催                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |
| 30 | Yusaku Yoneda  | "Beyond Organizations and Movements?: Individual-level Religious Entrepreneurs and the Reconfiguration of Salafi Discursive Authority in Contemporary Egypt"    | 2026 年 2 月       | The 3rd GSMEIAS Colloquium (JP/EN Bilingual International Workshop), Ritsumeikan University, Tokyo Campus                                                                                                                                                                                                                   |  |
| 31 | Sakura Wells   | "From 'Little Syria' to Global Bookshelves: The Birth of Arab-American Literature"                                                                              | 2025 年 5 月       | International Workshop "Exploring Transnational Intellectuals and Non-State Actors in the Middle East," Ritsumeikan University, Tokyo University of Foreign Studies and online                                                                                                                                              |  |
| 32 | ウエルズ桜          | 「交差点としてのアブダビ—UAE における価値観形成とその対外展開を追って—」                                                                                                                         | 2025 年 5 月       | RARA 海外イマージョンプログラム 研究活動報告会、立命館大学（オンライン開催）                                                                                                                                                                                                                                                                                   |  |
| 33 | ウエルズ桜          | 「『パリ要約のための黄金の精錬』における「イスラームの地」」                                                                                                                                  | 2025 年 10 月      | 日本オリエント学会第 67 回大会、龍谷大学                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |  |
| 34 | Mohamed Ettawy | "Al-Azhar's Role in Promoting Community Peace & Societal Security: Case Study: The Global Al-Azhar Academy for Training Imams, Preachers & Fatwa Researchers."  | 2026 年 2 月       | The 3rd GSMEIAS Colloquium (JP/EN Bilingual International Workshop), Ritsumeikan University, Tokyo Campus                                                                                                                                                                                                                   |  |

|    |                |                                                                                                                                                                                                                                              |             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |  |
|----|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 35 | Mohamed Ettawy | “Al-Azhar as Mediator: Religious Authority and Political Conflict in Post-2011 Egypt.”                                                                                                                                                       | 2025 年 11 月 | the Asia Pacific Conference 2025: Rediscovering Cooperation in a Fragmenting World, Oita, Kyushu, Japan                                                                                                                                                                                                                     |  |
| 36 | 佐藤たき           | 「食の選好形成・調理過程を考慮した食貿易論とサウジアラビアにおける日本食材・食の輸出と展開について」                                                                                                                                                                                           | 2025 年 11 月 | 日本国際経済学会 関西支部第 3 回研究会、関西学院大学大阪梅田キャンパス                                                                                                                                                                                                                                                                                       |  |
| 37 | Mari Adachi    | “Faith, Charity, and Community: Uncovering the Overlooked Aspects of Jakarta’s Ormas”                                                                                                                                                        | 2025 年 11 月 | 2025 SNUAC Conference on Asian Studies, Seoul, Korea                                                                                                                                                                                                                                                                        |  |
| 38 | Mari Adachi    | “From Practice to Framework: Tracing the Early 2000s Integration of ZISWAF in Indonesia”                                                                                                                                                     | 2026 年 2 月  | The Seventh International Colloquium on Asian Paths of Civilization and Development, "Islamic Economics Beyond Neoliberalism: The Convergence of Takaful, Islamic Social Finance, Halal Tourism, and Governance Trends in Asian Muslim Societies," Ritsumeikan University, Osaka Ibaraki Campus (OIC) and Online (via Zoom) |  |
| 39 | 黒田彩加           | Min Hājis al-Isti'mār ilā Wājib al-Binā' al-Huwīya: Qirā'a Naqdīya fī Taṭawwur al-Dirāsāt al-Islāmīya fī al-Yābān Min Ahd Mīlī ilā Mā ba'd al-Ḥarb al-Ālamīya al-Thāniya (植民地化への懸念からアイデンティティ構築の必要性へ：明治時代から第二次世界大戦後までの日本のイスラーム研究の批判的検討・アラビア語) | 2025 年 4 月  | Muntadā Ḥaḍāra (文明フォーラム)、ハダール研究センター (オンライン開催)                                                                                                                                                                                                                                                                               |  |
| 40 | 黒田彩加           | 「平和をいかに理解するか：イスラーム思想における公正と尊厳（話題提供）」                                                                                                                                                                                                         | 2026 年 3 月  | 大阪大学社会ソリューションイニシアティブ (SSI) , 「改めて考える「平和」～理論／思想／現場の立場から～」 (第 8 回 SSI 研究者フォーラム)、大阪大学                                                                                                                                                                                                                                          |  |
| 41 | 望月葵            | 「中東の難民ガバナンスの変容：シリア難民危機以後のヨルダンに着目して」                                                                                                                                                                                                          | 2025 年 5 月  | 日本中東学会第 41 回年次大会、北海道大学                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |  |
| 42 | Aoi Mochizuki  | “Building Community Resilience in Jordan: Local and Global Assistance after Refugee Crisis”                                                                                                                                                  | 2025 年 7 月  | The IPSA 28th World Congress of Political Science, Seoul, Korea (国際学会)                                                                                                                                                                                                                                                      |  |

| 4. 主催したシンポジウム・研究会等 |                                                                              |                                             |             |       |                                                                                                                     |
|--------------------|------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|-------------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| No.                | 発表会議名                                                                        | 開催場所                                        | 発表年月        | 来場者数  | 共催機関名                                                                                                               |
| 1                  | CMEIS Book Launch 第 27 回 『思想と戦略—イスラームからつなぐ 6—』                               | オンライン開催                                     | 2025 年 4 月  | 14 名  | 科研費学術変革領域(A)イスラーム信頼学 B02 「思想と戦略が織りなす信頼構築」 (20H05828)                                                                |
| 2                  | CMEIS Book Launch 第 28 回 『前近代イスラーム社会と同性愛』                                    | オンライン開催                                     | 2025 年 5 月  | 34 名  |                                                                                                                     |
| 3                  | CMEIS Book Launch 第 29 回 『エリアスタディーゼス 215 イエメンを知るための 63 章』                    | オンライン開催                                     | 2025 年 7 月  | 72 名  | JICA (国際協力機構) 「紛争における開発支援研究会」                                                                                       |
| 4                  | AJI/CMEIS 共催 Book Launch 第 24 回 『イスラームの慈善の倫理と社会福祉 現代インドネシアにおけるザカートの革新と地域の主体』 | オンライン開催                                     | 2025 年 11 月 | 22 名  | 立命館大学アジア・日本研究所                                                                                                      |
| 5                  | 『イエメン 10 年の混乱は何を生み出したのか』                                                     | 東京大学駒場キャンパス 18 号館 4 階コラボレーションルーム 1、ハイブリッド開催 | 2025 年 5 月  | 138 名 | 東京大学中東地域研究センター (UTCMES)、現代中東政治研究ネットワーク (CMEPS-J.net)、JICA (国際協力機構) 「紛争における開発支援研究会」、科学研究費基盤 C (代表：馬場多聞) (JP23K00887) |
| 6                  | 『イエメン内戦の傍観者？ハドラマウトほか頭部諸地域の歴史的・今日のダイナミクス』                                     | 東京大学駒場キャンパス 18 号館 4 階コラボレーションルーム 1、ハイブリッド開催 | 2025 年 7 月  | 102 名 | 東京大学中東地域研究センター (UTCMES)、現代中東政治研究ネットワーク (CMEPS-J.net)、JICA (国際協力機構) 「紛争における開発支援研究会」、科学研究費基盤 C (代表：馬場多聞) (JP23K00887) |

|    |                                                                                                        |                                    |            |      |                                                                                                                                                                                                                        |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|------------|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 7  | 現代中東コロキウム第 11 回研究会                                                                                     | 明治大学和泉キャンパス LS301 教室、ハイブリッド開催      | 2025 年 7 月 | 25 名 | 現代中東政治研究ネットワーク (CMEPS-J.net)、基盤 B (代表: 横田貴之) (23H03629)、科学研究費基盤 A (代表: 末近浩太) (23H00043)、基盤 B (代表: 溝渕正季) (23H00791)、基盤 A (代表: 濱中新吾) (22H00055)、国際共同研究加速基金 (強化 B) (代表: 末近浩太) (22KK0018)、パレスチナ/イスラエル研究会、中東・イスラーム地域研究院生研究会 |
| 8  | 現代中東コロキウム第 12 回研究会                                                                                     | 東京外国語大学本郷サテライト 3 階セミナールーム、ハイブリッド開催 | 2026 年 2 月 | 60 名 | 現代中東政治研究ネットワーク (CMEPS-J.net)、科学研究費基盤 A (代表: 末近浩太) (23H00043)、基盤 B (代表: 横田貴之) (23H03629)、基盤 B (代表: 溝渕正季) (23H00791)、基盤 A (代表: 濱中新吾) (22H00055)、国際共同研究加速基金 (強化 B) (代表: 末近浩太) (22KK0018)、パレスチナ/イスラエル研究会、中東・イスラーム地域研究院生研究会 |
| 9  | 第 3 回中東・イスラーム地域研究 院生研究会 研究報告会                                                                          | 立命館大学東京キャンパス、ハイブリッド開催              | 2026 年 2 月 | 11 名 | 現代中東政治研究ネットワーク (CMEPS-J.net)                                                                                                                                                                                           |
| 10 | International Workshop “Exploring Transnational Intellectuals and Non-State Actors in the Middle East” | 立命館大学、東京外国語大学、ハイブリッド開催             | 2025 年 5 月 | 20 名 | 科研費基盤 B「中東地域の武装非国家主体: 越境的ネットワークがもたらす紛争継続のメカニズム」(代表: 松永)<br>科研費基盤 A「歴史的シリアにおける国家変容の研究」(代表: 末近)                                                                                                                          |

| 5. その他研究活動(報道発表や講演会等) |      |                                                                                |                                                                     |                              |
|-----------------------|------|--------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|------------------------------|
| No.                   | 氏名   | 研究業績名                                                                          | 発表場所等                                                               | 研究期間                         |
| 1                     | 末近浩太 | 立命館大学大学院 2025 年度入学式記念講演「「地域研究 2.0」を目指して: 中東政治学の現場から」                           | 京都市勧業館みやこめっせ                                                        | 2025 年 4 月 2 日               |
| 2                     | 末近浩太 | SMBC 日興証券インハウスミーティング「中東政治の最新動向: 2023 年 10 月以降の紛争リスク」                           | オンライン開催                                                             | 2025 年 6 月 11 日              |
| 3                     | 末近浩太 | SMBC 日興証券 Expert Meeting「緊急セミナー: 中東紛争の最新動向: 2025 年 6 月 13 日以降のイスラエル・イラン衝突を受けて」 | オンライン開催                                                             | 2025 年 6 月 17 日              |
| 4                     | 末近浩太 | SMBC 日興証券投資家向けインハウスミーティング「中東情勢の最新動向: イスラエル・イラン衝突の地政学リスクの評価①」                   | オンライン開催                                                             | 2025 年 6 月 18 日              |
| 5                     | 末近浩太 | SMBC 日興証券投資家向けインハウスミーティング「中東情勢の最新動向: イスラエル・イラン衝突の地政学リスクの評価②」                   | オンライン開催                                                             | 2025 年 6 月 18 日              |
| 6                     | 末近浩太 | SMBC 日興証券投資家向けインハウスミーティング「中東情勢の最新動向: イスラエル・米国によるイラン攻撃と今後の展望①」                  | オンライン開催                                                             | 2025 年 6 月 25 日              |
| 7                     | 末近浩太 | SMBC 日興証券投資家向けインハウスミーティング「中東情勢の最新動向: イスラエル・米国によるイラン攻撃と今後の展望②」                  | オンライン開催                                                             | 2025 年 6 月 25 日              |
| 8                     | 末近浩太 | 「現代中東の政治と国際関係」MBS ラジオ「立命館 presents Social Impact Academy」(全 5 回)               | ラジオ放送                                                               | 2025 年 7 月 7, 8, 9, 10, 11 日 |
| 9                     | 末近浩太 | SMBC 日興証券投資家向けインハウスミーティング「中東情勢の最新動向: イスラエル・米国とイランの衝突と今後の展望」                    | オンライン開催                                                             | 2025 年 7 月 9 日               |
| 10                    | 末近浩太 | 笹川平和財団アジア・イスラーム事業ユニット勉強会「中東情勢の現状と今後の展望: イスラエル・イラン衝突とシリア内乱を中心に」                 | オンライン開催                                                             | 2025 年 7 月 25 日              |
| 11                    | 末近浩太 | 「なぜ中東・イスラーム地域では紛争が続くのか。最新のメソッドで解き明かす」                                          | 立命館創始 155 年・学園創立 125 周年記念式典・記念イベント、次世代研究発信エリア「立命館 TANQ パーク」国立京都国際会館 | 2025 年 10 月 18 日             |

|    |                |                                                                                                   |                                                                              |                   |
|----|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 12 | 末近浩太           | 立命館西園寺塾 2024 年度梅原文明コース「中東を「難しい」で終わらせないために：中東政治学で「脱神話化」する」                                         | 立命館東京キャンパス                                                                   | 2026 年 1 月 24 日   |
| 13 | 末近浩太           | 中央電気倶楽部午さん会「中東情勢を見る眼：紛争・宗教・資源のゆくえ」                                                                | 中央電気倶楽部                                                                      | 2026 年 2 月 20 日   |
| 14 | 末近浩太           | 2025 年度 RARA コロキアム「中東の紛争と地域研究 2.0」                                                                | 京都信用金庫 QUESTION                                                              | 2026 年 3 月 5 日    |
| 15 | 末近浩太           | SMBC 日興証券 Expert Meeting「緊急セミナー：緊迫化する中東情勢の展開：イスラエル・アメリカ・イランの動向」                                   | オンライン開催                                                                      | 2026 年 3 月 6 日    |
| 16 | 末近浩太           | SMBC 日興証券投資家向けインハウスミーティング「中東情勢分析のポイント：イスラエル・アメリカ・イランの動向を中心に①」                                     | オンライン開催                                                                      | 2026 年 3 月 23 日   |
| 17 | 末近浩太           | SMBC 日興証券投資家向けインハウスミーティング「中東情勢分析のポイント：イスラエル・アメリカ・イランの動向を中心に②」                                     | オンライン開催                                                                      | 2026 年 3 月 23 日   |
| 18 | 末近浩太           | SMBC 日興証券投資家向けインハウスミーティング「中東情勢分析のポイント：イスラエル・アメリカ・イランの動向を中心に③」                                     | オンライン開催                                                                      | 2026 年 3 月 23 日   |
| 19 | 末近浩太           | 「「イラン孤立」一致した思惑 シリアの制裁解除、変わる中東の勢力図」                                                                | 朝日新聞デジタル                                                                     | 2025 年 5 月 14 日   |
| 20 | 末近浩太           | 「シリア抱き込み イラン孤立ねらう（考論）」                                                                            | 『朝日新聞』国際面                                                                    | 2025 年 5 月 15 日   |
| 21 | 末近浩太           | 「外国人へのまなざし（現代のことば）」                                                                               | 『京都新聞』夕刊, 1 面                                                                | 2025 年 6 月 4 日    |
| 22 | 末近浩太           | 「米の出口戦略、不透明」                                                                                      | 『京都新聞』政治・社会面                                                                 | 2025 年 6 月 24 日   |
| 23 | 末近浩太           | 「ジブラルタルのイギリスらしさ」                                                                                  | 『京都新聞』夕刊, 1 面                                                                | 2025 年 8 月 6 日    |
| 24 | 末近浩太           | 「オスロの街とノーベル平和センター」                                                                                | 『京都新聞』夕刊, 1 面                                                                | 2025 年 10 月 24 日  |
| 25 | 末近浩太           | 「シリア アサド政権崩壊から 1 年 分断いまま国民の融和は…」                                                                  | NHK 総合「NHK ニュース 7」                                                           | 2025 年 12 月 6 日   |
| 26 | 末近浩太           | 「外交優先の「実利主義者」 国民統合、内政に課題—シリア暫定大統領」                                                                | 時事通信                                                                         | 2025 年 12 月 8 日   |
| 27 | 末近浩太           | 「戦争と隣り合わせの日常」                                                                                     | 『京都新聞』夕刊, 1 面                                                                | 2026 年 1 月 8 日    |
| 28 | 末近浩太           | 「キャロットケーキに宿る英国史」                                                                                  | 『京都新聞』夕刊, 1 面                                                                | 2026 年 3 月 19 日   |
| 29 | 鳥山純子           | 「1. ジェンダー的視座を学ぶ——今ある、その格差を読み解く——」                                                                 | ジェンダー論講座：ジェンダーとわたしと——今、見えなくされている社会の話を——、ウイングス京都                              | 2026 年 1 月 24 日   |
| 30 | 鳥山純子           | 「【社会③】子育てと教育、そこからみえる人生観・人間観」                                                                      | かわさき市民アカデミー エクセレント 1「世界を旅する（32）エジプト・ツアー」講座、川崎市生涯学習プラザ                        | 2025 年 7 月 16 日   |
| 31 | 鳥山純子           | 「世界遺産は誰のため？—サウジアラビアを事例に」                                                                          | 立命館大学父母交流会岐阜会場アカデミック講演会、岐阜グランドホテル                                            | 2025 年 11 月 30 日  |
| 32 | Junko Toriyama | “Gender and Space in Morocco (Rabat?)”                                                            | NIMAR Research Methodology Series, The Netherlands Morocco Institute (NIMAR) | 2025 年 9 月 22 日   |
| 33 | 馬場多聞           | 「中国の都市 ウルムチ」                                                                                      | 『アジア・マップ：アジア・日本研究 Web マガジン』 Vol.3、立命館大学アジア・日本研究所                             | 2025 年 9 月 29 日公開 |
| 34 | 馬場多聞           | 「溜めているか？」                                                                                         | 「アジアと日本 : ことばの旅」、立命館大学アジア・日本研究所                                              | 2025 年 5 月 19 日公開 |
| 35 | 鈴木慶孝           | 「トルコの今を探る：国民/社会統合の視点から」                                                                           | Center for Middle Eastern and Islamic Studies (CMEIS) Report (15)            | 2025 年 9 月 8 日公開  |
| 36 | 鈴木慶孝           | 「《総説》「トルコにおける難民の社会的包摂—国民アイデンティティの視座から」」                                                           | 『アジア・マップ：アジア・日本研究 Web マガジン』 Vol.3、立命館大学アジア・日本研究所                             | 2025 年 9 月 29 日公開 |
| 37 | 柴田広志           | 「ギリシア/ヘレニズム」                                                                                      | 大阪府高齢者大学校「世界史を楽しむ科」講義                                                        | 2025 年 5 月 8 日    |
| 38 | 柴田広志           | 「東西ローマ世界」                                                                                         | 大阪府高齢者大学校「世界史を楽しむ科」講義                                                        | 2025 年 5 月 15 日   |
| 39 | Mohamed Ettawy | Al-Azhar as a Political Mediator in Post-Revolutionary Egypt: Fieldwork Insights, 8 January 2026. | Center for Middle Eastern and Islamic Studies (CMEIS) Report (16)            | 2026 年 1 月 8 日    |

|    |      |                                                       |                                                                   |                  |
|----|------|-------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|------------------|
| 40 | 上野祥  | 「大エチオピア・ルネサンスダム（GERD）をめぐるエジプトとエチオピアの対立：水資源紛争のスピルオーバー」 | Center for Middle Eastern and Islamic Studies (CMEIS) Report (14) | 2025 年 9 月 8 日公開 |
| 41 | 足立真理 | 「第 14 回 東ジャワの牛文化：パッソと牛乳カフェ（インドネシア）」                   | 『アジアと日本 食と味覚の旅』（研究者エッセイ・シリーズ）、立命館大学アジア・日本研究所                      | 2026 年 2 月 3 日公開 |
| 42 | 黒田彩加 | 「中東・イスラーム世界における宗教と政治」                                 | 阪神シニアカレッジ国際理解学科講演、兵庫県阪神シニアカレッジ                                    | 2025 年 7 月 29 日  |
| 43 | 黒田彩加 | 「イスラーム過激派の誕生と展開」                                      | 阪神シニアカレッジ国際理解学科講演、兵庫県阪神シニアカレッジ                                    | 2025 年 7 月 29 日  |
| 44 | 黒田彩加 | 「近年の中東情勢の動向と展望」                                       | 阪神シニアカレッジ国際理解学科講演、兵庫県阪神シニアカレッジ                                    | 2025 年 9 月 26 日  |
| 45 | 黒田彩加 | 「イスラームとは何か」                                           | 阪神シニアカレッジ国際理解学科講演、兵庫県阪神シニアカレッジ                                    | 2025 年 9 月 26 日  |
| 46 | 黒田彩加 | 「近年の中東政治の動向」                                          | 阪神シニアカレッジ OB・国際理解ゼミナール、宝塚市立南口会館                                   | 2025 年 10 月 2 日  |
| 47 | 望月葵  | シリア難民の今：故郷とホスト国のはざまで」                                 | 公立小松大学移民難民研究会勉強会，金沢市 IT ビジネスプラザ武蔵                                 | 2025 年 6 月 22 日  |
| 48 | 望月葵  | 「故郷と異郷のはざまに生きるシリア難民：隣国ヨルダンの事例から」                      | 公立小松大学第 3 回若手教員研究成果報告会～Salon de K Extended～，公立小松大学                | 2026 年 1 月 30 日  |

| 6. 受賞学術賞 |      |       |                              |                                          |             |
|----------|------|-------|------------------------------|------------------------------------------|-------------|
| No.      | 氏名   | 授与機関名 | 受賞名                          | タイトル                                     | 受賞年月        |
| 1        | 末近浩太 | 立命館大学 | 第 1 回立命館アワード・本賞              |                                          | 2025 年 11 月 |
| 2        | 米田優作 | 立命館大学 | 立命館大学大学院リサーチプロポージャーコンテスト 激励賞 | 現代中東における宗教と暴力・非暴力の選好構造：エジプトのサラフィー主義者を事例に | 2025 年 10 月 |

| 7. 科学研究費助成事業(科研費) |      |                                              |                               |            |            |    |
|-------------------|------|----------------------------------------------|-------------------------------|------------|------------|----|
| No.               | 氏名   | 研究課題                                         | 研究種目                          | 開始年月       | 終了年月       | 役割 |
| 1                 | 末近浩太 | 「歴史的シリアにおける国家変容の研究：混合的手法による新たな中東地域研究の開発」     | 基盤研究(A)                       | 2023 年 4 月 | 2027 年 3 月 | 代表 |
| 2                 | 末近浩太 | 「歴史的シリアにおける国家変容の研究：混合的手法による新たな中東地域研究の開発」     | 基盤研究(A) (繰越金)                 | 2023 年 4 月 | 2027 年 3 月 | 代表 |
| 3                 | 末近浩太 | 「危機下の東アラブ諸国における社会的レジリエンスの実証研究：ヨルダンの事例から」     | 国際共同研究加速基金（国際共同研究強化(B)）（期間延長） | 2022 年 4 月 | 2026 年 3 月 | 代表 |
| 4                 | 末近浩太 | 「政治体制としての代議制民主主義の現状と可能性—東地中海地域の事例から」         | 基盤研究(A)                       | 2022 年 4 月 | 2027 年 3 月 | 分担 |
| 5                 | 末近浩太 | 「現代中東における「政治の宗教化」と「宗教の政治化」：ムスリム同胞団の比較事例研究」   | 基盤研究(B)                       | 2023 年 4 月 | 2026 年 3 月 | 分担 |
| 6                 | 末近浩太 | 「中東地域の武装非国家主体：越境的ネットワークがもたらす紛争継続のメカニズム」      | 基盤研究(B)                       | 2025 年 4 月 | 2029 年 3 月 | 分担 |
| 7                 | 吉川卓郎 | 「歴史的シリアにおける国家変容の研究：混合的手法による新たな中東地域研究の開発」     | 基盤研究(A)                       | 2023 年 4 月 | 2027 年 3 月 | 分担 |
| 8                 | 吉川卓郎 | 「現代中東における「政治の宗教化」と「宗教の政治化」：ムスリム同胞団の比較事例研究」   | 基盤研究(B)                       | 2023 年 4 月 | 2026 年 3 月 | 分担 |
| 9                 | 吉川卓郎 | 「危機下の東アラブ諸国における社会的レジリエンスの実証研究：ヨルダンの事例から」     | 国際共同研究加速基金（国際共同研究強化(B)）（期間延長） | 2022 年 4 月 | 2026 年 3 月 | 分担 |
| 10                | 小杉泰  | 「21 世紀イスラーム思想の 3 つの潮流：近代的普遍をめぐる対立と法典抛の現代的解釈」 | 基盤研究(B)                       | 2024 年 4 月 | 2029 年 3 月 | 代表 |
| 11                | 鳥山純子 | 「中東北アフリカ地域における遺産形成の批判的研究—移動の視点から」            | 基盤研究(B)                       | 2024 年 4 月 | 2028 年 3 月 | 代表 |
| 12                | 馬場多聞 | 「中世のイエメンにおける人々の移動性に関する研究」                    | 基盤研究(C)                       | 2023 年 4 月 | 2027 年 3 月 | 代表 |
| 13                | 馬場多聞 | 「ネパールにおけるイスラームと仏教の人類学的研究：融和・包摂・不関心」          | 基盤研究(C)                       | 2025 年 4 月 | 2028 年 3 月 | 分担 |
| 14                | 山下範久 | 「関係論的転回の歴史記述：世界システム論からシステム間移行のデザイン学へ」        | 基盤研究(C)                       | 2025 年 4 月 | 2029 年 3 月 | 代表 |

|    |                |                                                                          |         |            |            |    |
|----|----------------|--------------------------------------------------------------------------|---------|------------|------------|----|
| 15 | 小澤一郎           | 「交易・交流の場としてのマクラーンと近代」                                                    | 若手研究    | 2023 年 4 月 | 2028 年 3 月 | 代表 |
| 16 | 竹田敏之           | 「ネット時代に復興する詩と語り物：アジア西方イスラーム圏のオーラル文化の現状と展望」                               | 基盤研究(B) | 2023 年 4 月 | 2027 年 3 月 | 代表 |
| 17 | 竹田敏之           | 「21 世紀イスラーム思想の 3 つの潮流：近代的普遍をめぐる対立と法典抛の現代的解釈」                             | 基盤研究(B) | 2024 年 4 月 | 2029 年 3 月 | 分担 |
| 18 | ダヌシュマン<br>イドリス | 「日本社会へのイスラームの土着化：モスクの説教に見られる多文化共生観の役割と影響」                                | 基盤研究(C) | 2024 年 4 月 | 2027 年 3 月 | 代表 |
| 19 | ダヌシュマン<br>イドリス | 「ネット時代に復興する詩と語り物：アジア西方イスラーム圏のオーラル文化の現状と展望」                               | 基盤研究(B) | 2023 年 4 月 | 2027 年 3 月 | 分担 |
| 20 | ダヌシュマン<br>イドリス | 「非アラブにおける穏健イスラームの研究－インドネシア・パキスタン・トルコの事例から」                               | 基盤研究(A) | 2022 年 4 月 | 2027 年 3 月 | 分担 |
| 21 | ハシャン アン<br>マール | 「アジア・ムスリム諸国の相互扶助の新展開：ポスト新自由主義期のイスラーム経済再構築」                               | 基盤研究(B) | 2021 年 4 月 | 2026 年 3 月 | 代表 |
| 22 | ハシャン アン<br>マール | 「21 世紀イスラーム思想の 3 つの潮流：近代的普遍をめぐる対立と法典抛の現代的解釈」                             | 基盤研究(B) | 2024 年 4 月 | 2029 年 3 月 | 分担 |
| 23 | ハシャン アン<br>マール | 「イスラミック・ツーリズムにおけるアセット・マネジメントをめぐる理論・実証研究」                                 | 基盤研究(B) | 2025 年 4 月 | 2029 年 3 月 | 分担 |
| 24 | ラシット フセイ<br>ン  | “Journalists of the Empire: Capitalism, Imperialism, and Misinformation” | 若手研究    | 2024 年 4 月 | 2026 年 3 月 | 代表 |
| 25 | 上野祥            | 「権威主義体制における社会政策：スィースイー政権下エジプトの保健政策を事例に」                                  | 若手研究    | 2025 年 4 月 | 2030 年 3 月 | 代表 |
| 26 | 足立真理           | 「アジア・ムスリム諸国の相互扶助の新展開：ポスト新自由主義期のイスラーム経済再構築」                               | 基盤研究(B) | 2021 年 4 月 | 2026 年 3 月 | 分担 |
| 27 | 黒田彩加           | 「新たなイスラーム政治哲学の誕生と展望：民主化後退後のアラブ世界の自由・善・公正」                                | 若手研究    | 2024 年 4 月 | 2027 年 3 月 | 代表 |
| 28 | 黒田彩加           | 「アジア・ムスリム諸国の相互扶助の新展開：ポスト新自由主義期のイスラーム経済再構築」                               | 基盤研究(B) | 2021 年 4 月 | 2026 年 3 月 | 分担 |
| 29 | 桐原翠            | 「2020 年代のイスラーム経済：マレーシア発ハラル経済イニシアチブの戦略と展望」                                | 若手研究    | 2023 年 4 月 | 2026 年 3 月 | 代表 |
| 30 | 桐原翠            | 「イスラミック・ツーリズムにおけるアセット・マネジメントをめぐる理論・実証研究」                                 | 基盤研究(B) | 2025 年 4 月 | 2029 年 3 月 | 分担 |
| 31 | 望月葵            | 「シリア難民の地中海域ネットワーク戦略：難民ホスト社会ヨルダンから見る共生の可能性」                               | 若手研究    | 2025 年 4 月 | 2029 年 3 月 | 代表 |

| 8. 科研費を除くすべての外部資金(政府系、民間財団、民間企業との共同研究費等) |      |                                           |                           |            |            |    |
|------------------------------------------|------|-------------------------------------------|---------------------------|------------|------------|----|
| No.                                      | 氏名   | 研究課題                                      | 資金制度・研究費名                 | 採択年月       | 終了年月       | 役割 |
| 1                                        | 米田優作 | 「アラブの春」以後の中東における政治と宗教：現代エジプトのサラフィー主義者を事例に | 松下幸之助記念志財団「松下幸之助国際スカラシップ」 | 2026 年 9 月 | 2028 年 8 月 | 代表 |

| 9. 知的財産権 |    |    |       |       |      |      |          |   |
|----------|----|----|-------|-------|------|------|----------|---|
| No.      | 氏名 | 名称 | 出願人区分 | 発明人区分 | 出願番号 | 公開番号 | 登録(特許)番号 | 国 |